

子どもの貧困対策

厚生労働省が公表した「平成25年国民生活基礎調査結果」による子どもの貧困率は、2012(平成24)年が16.3%で過去最悪となり、「日本の子どもの6人に1人が貧困」状態にあるという大きな衝撃をもたらしました。

これに対し、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備し、教育の機会均等を図るため、子どもの貧困対策を総合的に推進することを目的とした「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が平成26年1月に施行されました。また、同年8月に「子どもの貧困対策大綱」が閣議決定され、貧困の世代間連鎖の解消等が目指されています。

この研修では、地域における「子どもの貧困」の状況について理解し、子ども期の貧困の予防と支援の推進を目指した施策について考えます。

研修のポイント

- ◆講義や事例を通して、「子どもの貧困」問題の現状や課題を共有し、理解を深めます。
- ◆子ども期の貧困の予防や支援の推進を目指し、自治体の役割や必要な取り組みについて考えます。

開催要領

日程	平成28年10月5日(水)～10月7日(金) (3日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	「子どもの貧困」対策に関わる市区町村等の職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	10,500円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成28年8月22日(月)まで
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集にも掲載しております。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。 詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

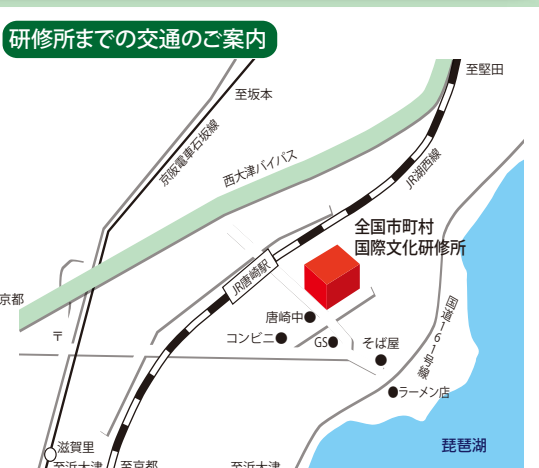
TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] http://www.jiam.jp

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



【研修の内容及び日程】

10/5
(水曜日)

- 11:00～ **入寮受付・昼食**
- 12:30～ **開講・オリエンテーション**
- 13:00～15:35 **【講義】子どもの貧困とは**
大阪府立大学人間社会システム科学研究科／地域保健学域教育福祉学類教授 **山野 則子** 氏
国の制度や施策の紹介など、様々な視点から子どもの貧困問題の現状や課題についてご講義いただきます。
- 15:50～17:00 **【事例紹介】足立区の子どもの貧困対策**
足立区政策経営部子どもの貧困対策担当課長 **岩松 朋子** 氏
足立区では、子どもの貧困問題における様々な「負の連鎖」を問題視し、専門部署を設置しながら全庁的に取り組みを進められてきました。さまざまな糸口から課題解決の糸口を見出そうとされている足立区の取り組みについて紹介いただきます。
- 17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

10/6
(木曜日)

- 9:25～10:35 **【事例紹介】山科醍醐こどものひろば 子どもの貧困問題への取り組み**
特定非営利活動法人山科醍醐こどものひろば代表 **村井 琢哉** 氏
山科醍醐こどものひろばでは、子ども一人ひとりに寄り添った学習支援や、地域と連携することによる子どもたちの居場所づくりなど、すべての子どもたちがより良い子ども時代を送れるための支援に尽力して来られました。事業内容や取り組みの中で生じた課題、地域との連携や取り組みを通じて見えてきたものなどについて、ご紹介いただきます。
- 10:50～12:00 **【事例紹介】埼玉県の学習支援事業(アスポート学習支援)**
一般社団法人彩の国子ども・若者支援ネットワーク代表理事 **白鳥 勲** 氏
埼玉県では、生活困窮者自立支援法に基づく学習支援事業が全市町村で行われています。埼玉県及び県内26市から事業委託を受けている一般社団法人彩の国子ども・若者支援ネットワークの取り組み一家庭訪問と学習教室による支援一の状況、子どもたちと親たちの変化、そこで見えてきた課題を現場から報告していただきます。
- 13:00～14:30 **【演習】ワールドカフェ** 立教大学コミュニティ福祉学部教授 **湯澤 直美** 氏
カフェのようなリラックスした雰囲気の中でオープンに話し、自由にネットワークを広げる「ワールドカフェ」の手法を用いて、グループごとに意見交換を行います。
- 14:45～17:00 **【演習】施策立案演習 ～子ども期の貧困の予防・支援の推進を目指して～**
立教大学コミュニティ福祉学部教授 **湯澤 直美** 氏
受講者それぞれの自治体における子どもの貧困問題の現状を共有し、それらを踏まえてグループごとにテーマや課題を設定し、施策案をまとめます。
- 17:00～ **【課外学習】**

10/7
(金曜日)

- 9:25～10:35 **【演習】発表・講評** 立教大学コミュニティ福祉学部教授 **湯澤 直美** 氏
グループごとに作成した施策案を発表し、全体で共有します。質疑応答や講師の講評により、施策案の改善や理解を深めます。
- 10:50～12:00 **【講義】子どもの貧困対策** 立教大学コミュニティ福祉学部教授 **湯澤 直美** 氏
研修を通して学んだ内容を踏まえ、自治体の役割や講じるべき施策等についてまとめの講義をしていただきます。
- 12:00～12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講
閉講後、昼食**

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。

◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

JIAM
メールマガジン
のお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。